

オンデマンド 広報セミナー 2021

日本広報協会では、動画配信による広報セミナーを12月3日（金）から13日（月）まで開催します。今回は、広報DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用、広聴やマーケティング手法を生かした情報発信のノウハウ、命をつなぐ防災広報の在り方など、今、広報広聴担当者が押さえておきたいトピックスの講義のほか、全国広報コンクール特選団体による事例発表などをお届けします。

プログラム

講義 | 各約60分

1. DXの基礎知識と広報DXへの挑戦

一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会代表理事
森戸 裕一

2. 観光分野における広報DX

ブラップノード株式会社代表取締役 CEO 渡辺 幸光

3. 住民に“伝える”情報発信とは？

東京都杉並区広報専門監 谷 浩明

4. マーケティングのノウハウを広報活動に生かす

マーケティング・ディレクター 鷹野 義昭

5. 防災のための情報発信を考える

神戸学院大学現代社会学部社会防災学科教授 船木 伸江

事例発表 | 各約10分

1. 広報紙作成のノウハウ

神奈川県厚木市

2. 写真撮影のノウハウ

静岡県長泉町

3. 広報企画のノウハウ

京都府福知山市

- 主催 公益社団法人 日本広報協会 ■後援 内閣府、総務省、全国知事会、全国市長会、全国町村会（予定）
- 配信期間 2021（令和3）年12月3日（金）12時～12月13日（月）18時
- 配信方法 Vimeoによるオンライン配信
※Vimeoへの接続トラブルなどには対応しかねます。ご了承ください。
- 受講費 会員：5,500円（税込み） 会員外：9,900円（税込み）
※全てのプログラムを受講できます。個別プログラムの販売はありません。
- 申し込み方法 **ウェブフォームからお申し込みください。**

<https://www.event-form.jp/event/22129/kohoseminar2021>

- ウェブフォームからのお申し込みができない場合は、当協会サイトからファクシミリ用参加申込書をダウンロードして印刷し必要事項をご記入の上、送信してください。 <https://www.koho.or.jp/seminar/koho/info.html>
- 支払い方法 請求書をお受け取り後、11月26日（金）までに受講費を指定口座にお振り込みください。お振り込みが確認された方に、12月2日（木）に広報セミナー受講サイトにアクセスできるIDとパスワードをメールでお送りします。

【キャンセルについて】

お申し込み後、キャンセルされる場合は、メールかファクシミリでご連絡ください。折り返し所定の手続きについてご連絡いたします。

キャンセル料が発生する場合は別途、請求書をお送りいたします。お振り込み期限までにお支払いください。すでに受講費をお振り込み済みの場合は、差額をご返金いたします。返金口座をご連絡ください。キャンセル料は、受講費お振り込みの有無にかかわらず下記のとおりです。

- 11月25日（木）まで：無料
- 11月26日（金）から12月1日（水）：受講費の30%
- 12月2日（木）以降：受講費の全額

- 備考 **【メール受信設定のお願い】**
送信元は「send@event-form.jp」になります。「send@event-form.jp」からのメールを受信できるように設定をお願いいたします。
- 問い合わせ先 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル 10F
公益社団法人 日本広報協会 事業部 電話：03-5367-1701

講義 1 | 約 60 分

DX の基礎知識と広報 DX への挑戦

一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会代表理事、ナレッジネットワーク株式会社代表取締役
森戸裕一 氏

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは何か、なぜ DX が求められているのか。DX で自治体広報はどう変わるのか、何に取り組めばいいのか。DX の基礎知識を学ぶとともに、自治体広報への活用を考えます。

■プロフィール

2002 年に創業。企業や自治体主催の基調講演やセミナー、社員研修など、年間 200 回を超えるオファーで、創業以来 3000 回以上の登壇実績を更新中。近年は、デジタルトランスフォーメーション (DX)、働き方改革・ワークスタイル変革、IoT・AI・ビッグデータ、地方創生、コミュニティづくりとコミュニティシップ、新規事業立ち上げをキーワードにした登壇依頼が殺到している。2016 年から総務省地域情報化アドバイザー、2017 年から内閣官房シェアリングエコノミー伝道師、2021 年から自治体の最高情報責任者補佐官として、地方自治体の変革を先導する立場として活動の幅をさらに広げている。特に自治体からは、働き方改革、地方創生、デジタル化による組織や地域の変革支援をキーワードにした研修の依頼が多く、全国各地での実績を持つ。著書に、『人と組織が動く中小企業の IT 経営』（日経 BP 社）、『変わる会社の条件 変わらない会社の弱点』（ワークスタイル変革実践講座（NextPublishing））。

講義 2 | 約 60 分

観光分野における広報 DX

プラップノード株式会社代表取締役 CEO
渡辺幸光 氏

長野県中部に位置し、豊かな観光資源を抱える「ワインと漆器のまち」塩尻市は、市の観光を活性化する目的でデジタル PR に積極的に取り組んでいます。塩尻市観光協会とデジタル PR の活動支援に関して包括的な業務提携をしているプラップノードは、広報業務の DX ツール「PR オートメーション」を活用した広報業務の「見える化」「効率化」に取り組んでいます。今回は、塩尻市とともに進めている観光分野の DX を中心に、広報業務の DX について考えます。

■プロフィール

外資系 PR 代理店、広告代理店などを経て、2014 年プラップジャパン入社。2020 年、PR の DX 推進を目的としてプラップノード株式会社を設立、現職に。20 年以上にわたり一貫してデジタル戦略の策定・実行に関わり続けている。現在は浦和大学社会学部非常勤講師も兼任している。

▶ 講義 3 | 約 60 分

住民に“伝わる”情報発信とは？

東京都杉並区広報専門監
谷 浩明氏

住民に向けて情報発信を行うときに大切なのは、何に興味を持っているのか、どのようにして情報収集しているのかなど、情報発信する側が伝えたい住民をイメージする必要があります。さらに、これからの時代の情報発信には複数のツールを“組み合わせる”ことが求められてくるでしょう。今回のセミナーでは、住民に“伝わる”情報発信の考え方などについてみなさんと一緒に考えます。

■プロフィール

専門はグラフィックデザインなどのクリエイティブ。近年は、デザインだけでなくコミュニケーションをデザインすることを主軸とし、NPO・市民団体等の広報活動のサポート、広報研修を多数実施。2016年度からは東京都杉並区広報専門監として、基礎自治体の広報活動（広報紙・動画・SNS、チラシ・ポスターのデザイン相談、広報研修等）をサポートしながら、ほかの自治体の広報研修も精力的に行う。2020年度からは静岡県知事戦略局広報アドバイザーとして広域自治体の広報活動もサポートしている。東京都中小企業振興公社広報強化アドバイザー、コミュニケーション・デザイナー（合同会社MACARON代表）、広報・情報学修士（MICS）。著書に『公務員のための伝わる情報発信術』。

▶ 講義 4 | 約 60 分

マーケティングのノウハウを広報活動に生かす

マーケティング・ディレクター、株式会社テムズ代表取締役
鷹野義昭氏

地域の魅力を伝えるために、求められている情報はどこにあり、どう発信すべきなのか。マーケティングのノウハウを活用した的確・効率的な広報手法を考えます。話題の自治体「PR動画」をご覧ください、実際にマーケティング手法を導入した事例を紹介するなど、より実践的かつ具体的に「やさしく」「楽しく」お話しします。

■プロフィール

株式会社アイアンドエス（現I & S / BBDO）入社。テレビCMなどのマーケティング戦略を策定。1990年に現在の株式会社テムズの前身会社を設立し、30年以上に渡り大手企業等のマーケティング・コミュニケーションをサポート。また、自治体のPR動画制作をはじめとした戦略立案・コンサルティングも行っている。2015年、秀逸なローカルCM・地方PR動画を紹介するウェブサイト「ぐる〜かるCM研究所」設立。同研究所長。2016年より長野県小諸市地域振興アドバイザーに就任。著書に『モノ売る地方CMコト得るPR動画 日本中の心をつかむマーケティング戦略』ほか。

講義 5 | 約 60 分

防災のための情報発信を考える

神戸学院大学現代社会学部社会防災学科教授
船木伸江氏

地震や風水害による災害が多発する昨今、命を守るためには何をすればいいのか。住民に災害の危険性を理解してもらい、迅速かつ安全に避難してもらうためにはどのような広報が必要か。災害発生時、住民に自分事として理解してもらうための情報発信を考えます。

■プロフィール

株式会社アイアンドエス（現 I & S / BBDO）入社。テレビ CM などのマーケティング戦略を策定。1990 年に現在の株式会社テムズの前身会社を設立し、30 年以上に渡り大手企業等のマーケティング・コミュニケーションをサポート。また、自治体の PR 動画制作をはじめとした戦略立案・コンサルティングも行っている。2015 年、秀逸なローカル CM・地方 PR 動画を紹介するウェブサイト「ぐる〜かる CM 研究所」設立。同研究所長。2016 年より長野県小諸市地域振興アドバイザーに就任。著書に『モノ売る地方 CM コト得る PR 動画 日本中の心をつかむマーケティング戦略』ほか。

事例発表 | 各約 10 分

1. 広報紙作成のノウハウ

神奈川県厚木市

厚木市は、全国広報コンクール広報紙市部で令和 3 年特選、平成 29 年 1 席などを受賞しました。

2. 写真撮影のノウハウ

静岡県長泉町

長泉町は、全国広報コンクール広報写真組み写真部で令和 3 年特選などを受賞しました。

3. 広報企画のノウハウ

京都府福知山市

福知山市は、全国広報コンクール広報企画で令和 3 年特選などを受賞しました。